

# どうなるの？ 奇跡の原っぱ そうふけっばら 活動報告会 & 視察ツアー

2014年 11月24日

月曜  
祝日

参加費  
500円

今、私たちに身近な「原っぱ」が日本で次々に姿を消しています。戦後、放牧や燃料利用がされなくなったことで、森や宅地に置き換わっているためです。そんな中、首都圏にありながら、江戸時代以前より続く「そうふけっばら（草深原）」と呼ばれる大草原が、千葉県印西市のニュータウン開発予定地に残されています。開発が40年間も中断してきたことで「奇跡的」に残された草原です。今では珍しいキツネをはじめとする草原の生き物たちが息づく楽園となっており、また緑あふれる街の魅力の一つともなっています。

しかし、ニュータウンの開発が再開し、今まさに草原は消滅の危機にあります。この草原を守り次世代に引き継ぐと、地元市民団体である「亀成川を愛する会」や、日本自然保護協会などの全国NGO、日本生態学会などの各学会からも保全を求めるアクションがなされています。この報告会では、私たちが続けてきたこれまでの保全活動の経緯をご報告するとともに、この原っぱと共にある街を実現できるよう、参加者の皆さんと草の根でできうることを議論・共有します。

## 報告会

2014年11月24日（月・祝）13:30 - 15:30

印西総合病院 6階会議室

そうふけっばらが上から一望できる会場です

## 視察ツアー

同日午前中（9:30～12:00）に、草原周辺をめぐる視察ツアーを開催します。※詳細は申し込み後にお知らせします。



## 申込・問合せ先

(公財) 日本自然保護協会  
下総アクションプラン事務局

- Webフォーム: <http://goo.gl/Bf6zfx>
  - メール: [shimousa@nacsj.or.jp](mailto:shimousa@nacsj.or.jp)
  - 電話: 03-3553-4104 FAX 03-3553-0139
- ※ 報告会のみ参加も可能です  
※ 活動の関連情報は下記にも掲載しています  
[www.nacsj.or.jp/katsudo/shimousa/](http://www.nacsj.or.jp/katsudo/shimousa/)

主催



自然のちからで、明日をひらく。  
日本自然保護協会  
THE NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN

Love kamenari  
亀成川を愛する会